



「武井たか子を支える会」  
生き活き政治ネット事務所  
松山市衣山2-4-47早瀬ビル2F  
TEL/FAX 924-2485  
e-mail ikiiki@cnc.e-catv.ne.jp

みなさま、連日の暑さで疲労していらっしゃいませんか。お見舞い申し上げます。少し秋の兆しを感じますが、まだまだ残暑が厳しそうです。どうかご自愛なさってください。

2017年は映画の上映が続いております。「未来を花束にして」「太陽の蓋」「日本と再生」「知事抹殺の真実」「標的の島」「さとにきたらええやん」・・・ 過去に、現在に、そして世界に学び未来にいかすことの大切さを実感します。また、戦後72年を迎え、再び戦争できる体制がつけられる今、歴史と事実を記録し、記憶し、伝えることの未来への責任を感じています。

## 「知事抹殺の真実」上映会を主催して

清野初美

元福島県知事佐藤栄佐久さんの冤罪事件を映画化した『「知事抹殺」の真実』を見る機会があつて友人と二人で見た。見終って、これは福島県と同じくプルサーマル原発を持つ愛媛県で多くの人に見てもらわねばならない映画だ、と直感した。急いで友人知人に声をかけ、試写会を2回して、7~8名で上映実行委員会を立ち上げ、第一回の会を開いたのが4月28日だった。それから6月19日の上映会までに、5回の実行委員会を開いて広報に走り回った。

この映画を見る前、フクシマ原発事故によって、私だけでなく日本人の多くが、日本という国が戦前の政治と少しも変わっていないのだということに遅まきながら気づいたと思う。日本はフクシマのような悲惨な原発事故が起きてさえ、誰も責任を問われない国なのである。一方で、検察特捜部は有無を言わさぬ強引な捜査によって度々、冤罪を生み出す事でも知られている。田中角栄しかり、小沢一郎しかり。近々では厚生労働省の村木厚子さんの冤罪事件で証拠改ざんを問われ免職になった前田恒彦主任検事が、佐藤栄佐久さんの事件でも関係者の事情聴取を担当している。

私が、この映画を多くの人に見てもらいたいと思ったのは、罪を犯してもいない人が冤罪の容疑をかけられ、取り調べを受ける中で、やってもいないのついにはやったと言ってしまうのか、そのからくりを知ってほしかったからである。三権分立の要であるべき司法が、冤罪を作り、罪なき関係者を自殺に追い込むほどの非道な操作で、無実の人がやむなく罪を認めざるを得ないように追い込んでゆくその手法が、この映画では実にわかりやすく映像化されていた。「共謀罪」が成立した今、何時私たち自身や、私たちの知り合いが冤罪で取り調べを受けるかわからない。やってもいないことを「やりました」と認めないために、過去の大きな教訓としてこの福島で起きた、住民自治つぶしの実態をしかと目撃していただきたいからである。

午前と午後の二回の上映はいずれも満席で、短い準備期間だったが多くの方に見ていただけた。ぜひ上映会が県下各地に広がってほしいと願っている。

### “政治カフェ”のご案内

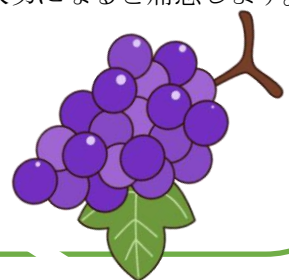
9月議会と2016年度決算について報告します。日々の暮らしを通して考えたり、感じたりしている話題を出し合って、意見交換しませんか。

特定秘密保護法、安保法制、共謀罪法と次々安倍政権は強行採決しています。また、住民の声を無視して、推し進める原発の再稼働、沖縄の基地建設、国政の暴走は目に余るものがあります。

こんな時代だからこそ、住民自治の足元である地方自治体や議会のあり方が大切になると痛感します。気軽に”政治カフェ”にいらしてください。

と き : 2017年10月21日(土) 13:00~15:00

ところ : 生き活き政治ネット事務所



## 『えひめ女性議員ネットワーク』 立ち上げに向けて

「議会に女性をおくる会」の呼びかけで、県下の女性議員たちとつながり、女性が抱える課題に共に取り組むため、党派を超えて、ネットワークしたいとその準備をしています。

日時は10月29日(日)午後、場所はコムズで、弁護士角田由紀子さんを招き、先の国会で成立した性暴力被害者支援法を今後どのように生かしていけるかを学ぶ記念講演をスタートとして、議員と市民に広く発信していく予定です。現在、有志で集まり、準備を進めています。

ぜひ、関心のある方、お集まりください。



## インフォメーション

### ★伊方原発をとめる会 第7回定期総会のご案内

2011年11月に立ち上げて、6年を迎えます。まさかあの東京電力福島第一原発事故を経験しながら、原発を再稼働するなんて、とても考えられません。原発事故は収束せず、原因も究明できず、だれも責任も取らず、核廃棄物の処分先も決まらず、司法も国策を抗えず、と考えるとため息が出てきます。長期になってきた市民運動ですが、分断されないよう心したいと思います。

日 時：10月1日(日) 13:30~16:00 会 場：コムズ大会議室(5F)

記念講演：「あれから6年、これが福島の実態だ」(仮題)

講師：山崎知行さん(和歌山県・上岩出診療所)

### ★“憲法カフェ”のお誘い

主催：「議会に女性をおくる会」

憲法を一つ一つ読み合せて、自分たちの暮らしと結びつけながら、話し合う貴重な時間です。私たちと憲法のつながりがよく見えてきます。いよいよ最終章に入りますが、ぜひ、ご参加ください。

と き：9月24日(日) 14:00~15:30 ところ：野芹(のさり) 2F会議室

### ★冊子「中高年シングル女性の生活状況アンケート調査報告書」 300円

女性活躍、女性が輝くなどと言われていますが、男性片働き世帯を前提とした就労支援策を見ていると、女性たちの現状が理解されているのだろうかと疑問に思います。特に女性は男性と比較し生涯を通して貧困率が高く、この調査報告ではその切実な実態が明らかにされています。子どものいる夫婦世帯を標準世帯として雇用、税、社会保障の仕組みがつけられ、その中で女性たちが分断されてきました。世帯単位から個人単位とし、働いて生活でき、老後は年金で、さらに医療や介護、子育てに不安がない社会こそ、だれもが安心して暮らせる社会だとし、①労働 ②税と社会保障制度 ③子どもの貧困 に対して政策が提言されています。

ぜひ、お手に取ってお読みいただきたい報告書です。

※事務所に置いています。



## 議会報告の補足・訂正

2016年度政務活動費の報告がわかりにくくなってしまいました。収支残額は払い戻しています。

### 【編集後記】

「悲しいことは降ってくるみたいいきなり来るんだよ。どんなに誠実に生きていても悲しいことや嫌なことはいきなり起きる。でもよ、悲しいことから救ってくれるのは人だよ、人間だ。立ち直らせてくれるのも人間だ。だからよ、誰かに助けてもらったら、今度は誰かを助けたいんだよ。人を救うのは人だよ。みんながそうすれば、世界はきれいに回っていくんだよ。」これは朝ドラ「ひよっこ」の中の宗男おじさんのセリフです。ジーンと心にしました。

武井

事務所は基本的に月・水・金 10:00~16:00 オープンしています。事前にご連絡いただくと幸いです。